

旧伊保村役場



伊保村は、明治22(1889)年に伊保崎村、梅井村、今市村、中島村、中筋村の五か村が合同して発足した。写真の同村役場建物は、高砂警察署伊保交番の東隣、県道391号線の道路上に所在した。木造2階建、寄棟造棧瓦葺の建物で、正面中央に玄関を設え、西に平屋建物を付設、背後にも平屋建物を伸ばし、最後尾に土蔵を設けていた。周囲に木柵を廻し、土蔵脇に大きな楠があった。建物様式から大正・昭和初頭頃の再建と推測する。

